



報道関係者各位
プレスリリース

2013年7月31日
株式会社サティス製薬
代表取締役 山崎智士

サティス製薬、台湾に駐在員事務所を設立

－ 台湾企業との技術提携交渉とマーケティング活動の拠点に －

「皮膚の理想を形にする」をテーマに化粧品の研究開発を行う株式会社サティス製薬（代表取締役：山崎智士、本社：埼玉県吉川市、以下サティス製薬）は、2013年7月16日に「台湾駐在員事務所」を設立いたしました。

2011年度の国内化粧品市場規模は前年度比99.3%の2兆2,710億円（矢野経済研究所調べ）となり、2007年以降の5年間は微増微減を繰り返している状況です。国内人口の減少を要因とし、今後も大きな成長は見込みづらい成熟市場であると言えます。一方で、アジアの新興国に目を向けると、年率10%以上で拡大を続ける中国市場をはじめ、ASEAN諸国も化粧品市場が拡大しています。

こうした状況の中、サティス製薬は新たな市場開拓の必要に迫られ、また、国内化粧品メーカーのクライアントから、マーケティング活動支援に対するニーズもあり、海外ネットワーク強化のための戦略・体制の構築が急務となっていました。

サティス製薬は、このような状況を踏まえて台湾に駐在員事務所を設立し、2013年5月24日に調印した台湾工業技術研究院（ITRI）との包括的な技術提携に関する覚書をもとに、ITRIを通じて台湾企業とアライアンス交渉を行なってまいります。具体的には、台湾の化粧品メーカーへ当社の化粧品開発技術や原料開発技術を提供することで、台湾をはじめとするアジア諸国へ製品を供給してまいります。また同時に、供給した製品を通じて各国の販売動向や顧客特性などのマーケティング情報を取得し、アジア諸国向けの製品開発やプロモーションに活用するなど、日本国内のクライアント企業の海外進出をサポートすることも目標としています。

【事務所概要】

正式名称	株式会社サティス製薬 台湾駐在員事務所 (日商三緯所製薬股份有限公司)	所 長	取締役 早川淳一
設 立	2013年7月16日	従業員	2名
業務内容	サティス製薬のアジア戦略立案、アライアンス・パートナーとの技術提携交渉、 市場リサーチ・マーケティング情報収集		
所在地	臺北市中山區南京東路2段137號14樓		

【サティス製薬会社概要】

会社名	株式会社サティス製薬	資本金	5,100万円
代表者名	代表取締役社長 山崎 智士	所在地	埼玉県吉川市中井57-1
設立	1999年12月	ホームページ	http://www.saticine-md.co.jp/
事業内容	化粧品、医薬部外品、石鹸、処方開発及び受託(OEM)製造		
お問い合わせ先	広報担当：太田 TEL：048-984-2233 FAX：048-984-2234		

台湾の政府系研究財団 工業技術研究院（ITRI）と技術提携の覚書に調印

サティス製薬は、2013年5月24日に台湾の工業技術研究院（以下、ITRI）と、スキンケア化粧品および化粧品原料の研究開発における協力関係を構築、発展させるための関係強化を確認する覚書（Memorandum of Understanding）に調印いたしました。

1. 調印内容（覚書の内容）

本覚書は、台湾と日本両国の化粧品産業の発展、サティス製薬と台湾企業双方の利益のために協業を促進することを目的としています。今後はスキンケア化粧品開発技術の面で台湾企業との提携や技術ライセンスの供与を通じて、化粧品原料や製品の新たな技術開発、新規事業の創出等も視野に入れた包括的な提携内容となっています。

2. 覚書締結の背景

飽和状態である日本国内の化粧品市場から、サティス製薬は新たな市場を求めて海外進出の機会を伺っていました。化粧品市場が今後も継続的に成長することが見込め、かつ消費者が抱える皮膚の課題が日本人と類似していることを条件に考慮した結果、アジア圏への進出を決めて機会を模索していました。

一方ITRIは、化粧品産業の技術力向上を目的に、優れた技術を持つ日本の化粧品会社を技術提携先として探していました。

サティス製薬にとって台湾は、親日感情が強く、国を挙げた製造業発展のための施策が充実しているため、アジア進出の拠点

として適した国だと言えます。また、化粧品技術に対する理解が深く、中国をはじめとするアジア各国との高い信頼関係を考慮して、台湾はサティス製薬にとって重要なパートナーになります。一方、ITRIとしても、化粧品原料の開発技術、製剤開発技術、さらに皮膚に対する有効性と機能性を評価する技術の全てを自社内に持つサティス製薬は、技術協力の相手として有益なパートナーであると判断しました。



右：台湾工業技術研究院 副院長 吳東權 博士

左：サティス製薬 代表取締役 山崎智士

3. 今後の展開

サティス製薬は、既にITRIを通じて数社の台湾企業と具体的な交渉を開始しております。ITRIからは技術提携先として台湾の有力企業の斡旋等、パートナー企業との連携を通じてアジア全域に事業を展開していく予定です。

■工業技術研究院（ITRI）について

ITRIは、台湾経済部（日本では経済産業省に相当）直轄の産業技術研究開発機関です。5,813人の職員数を擁する台湾最大の財団で、博士1,379人、修士3,147人の研究者を抱えるアジアでも最大規模の研究機関です。ITRIの機能は、台湾の産業技術高度化に資する技術開発や産学官連携の拠点との位置付けで、ハイテククラスター運営管理当局である、行政院国家科学委員会（NSC）は海外からの先端技術導入を施策として行っており、海外からの先端技術受け入れの主たる窓口がITRIになります。ITRI及びITRI内の研究者は、導入技術を核とした新産業技術の応用研究や事業化に至るインキュベーション機能までを担っています。

http://www.itri.org.tw/eng/econtent/about/about08_03.aspx

※ITRI 日本事務所の紹介